iPad で開発業務はできるのか

いけるものはいける,無理なものは無理.

自己紹介

- 氏名: 大杉太郎
- Twitter: @tarosg
- 仕事: エンジニア,プログラミング講師
- 技術: Laravel, JS, Deno, (Rust)
- 好きなもの: 💂 , 🖶 , 🥫 , 🛪 🚐 🏬 🚮
- 旅に出たい

状況

- 読書用に iPad Pro を購入した。
- 高かったので開発でも使いたい (■ も買った).
- 良かったこと,イマイチだったことを紹介する.

結論

まあまあいけるのでは??

このスライドも iPad Pro で作成

やりたいこと一覧

- ▲ Laravel の開発(Laravel,サーバ中心で時々フロント)
- 講義資料作成(マークダウン書いて GitHub 操作)
- X 講義(Zoomで講義)
- ✓ Zenn の記事作成と投稿(GitHub 経由)

必要なツール

- ターミナル(SSH接続してコマンド実行,ログ確認など)
- エディタ(コーディング,文書作成)
- ブラウザ(動作確認,その他諸々)
- Postman (APIの動作確認)

必要なツール

- ターミナルでの作業 -> iSH
- エディタでの作業 -> GitHub Codespaces
- ブラウザでの作業 -> Safari とか Chrome とか
- Postman での API 確認 -> Web の Postman

Demo

demo するよ

良かったこと

- 画面が綺麗, タッチパネルが便利
- Face ID でのログインが楽.
- シームレスに読書できる.
- Swift Playgrounds で遊べる.
- Type C が両側にある.

イマイチだったこと

- キーボード入力が慣れない.
- アプリ切り替え時の挙動.

まとめ

用途によっては十分耐えるので業務と相談して試してみよう

- GitHub CodeSpaces が強い.
- ブラウザの検証画面が使えないので注意.
- 業務内容やフローを考えるきっかけになった。



Thanks!

alt text